

学校番号	1208
------	------

令和2年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	3	第1学年	<ul style="list-style-type: none"> ・Revised COMET English CommunicationⅠ ・ベーシックノート(教科書準拠) ・WORD-MEISTER 英単語・熟語1700 ・WORD-MEISTER 英単語・熟語1700 Training Note ①

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

教科書を用いて、その内容につき要旨を書いたり、話し合ったりするなど総合的な言語活動を行う基礎を養う。

2 学習の到達目標(CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標)

【第1学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」(3単位)

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
<ul style="list-style-type: none"> ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見を交換したりすることができる ・事実と意見などを区別して話すことができる ・与えられた話題について、即興で話そうとすることができる ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら話そうとすることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・インタビューテスト ・スピーチ 	<ul style="list-style-type: none"> ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔な文章を書くことができる ・内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら書こうとすることができる ・事実と意見などを区別して書こうとすることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート ・定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> ・事物に関する照会や対話などを聞いて、情報や考えなどの概要をある程度とらえることができる ・事実と意見などを区別して聞くことができる ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴に注意しながら聞こうとすることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・リスニングテスト ・定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> ・説明や物語などを読んで、情報や考えなどの概要をある程度とらえることができる ・事実と意見などを区別して読むことができる ・事実と意見などを区別して読むことができる ・説明や物語などを、聞き手にある程度伝わるように音読することができる ・内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などを意識しながら読むことができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・リーディングテスト ・定期考査

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観 点	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識理解
実 施 方 法	決まった表現や形式を用いて、日常的な事柄についてやりとりしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Get Ready ¹	中学校の復習	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
Get Ready ²		コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図る	Classroom Englishを理解する	基本的な教室内で会話を英語でできるようにする	授業での取り組み
Get Ready ³					
Get Ready ⁴					
中学校の復習①		「外国語表現の能力」			
中学校の復習②		英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝える。	Classroom Englishを理解する	基本的な教室内で会話を英語でできるようにする	ワークシート
辞書の使い方 (15時間)		「外国語理解の能力」			
		英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解する。	Classroom Englishを理解する	基本的な教室内で会話を英語でできるようにする	筆記テスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		英語やその運用についての知識を身につけているとともに、言語の背景にある文化などを理解する。	アルファベットや単語の復習	英語の辞書を引けるようにする。	定期考査
Lesson 1 Why Do You Study English ? (18時間)	クラスメートに自分のことを知ってもらうために自己紹介する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		英語を勉強する理由を考える。	本文にある英語を勉強する理由を、音声流すことで聞いて、大まかな内容を理解する。	英語を勉強する理由を考えるに当たり、キーワードを参考にさせ、自分の考えを導く。	授業での取り組み
		「外国語表現の能力」			
		英語を勉強する理由を、自分の言葉で表現さす。	ペアで、キーワードを参考に、英語を勉強する理由を伝え合う。	英語を勉強する理由をキーワードを使って実際に書いてみる。	スピーチ
		「外国語理解の能力」			
		英語を勉強する理由をお互い発表することで理解する。	本文の音声を聞いて、その理由をワークシートにメモさせる。	自分の理由をほかの人の理由の違い等を理解する。	筆記テスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		時を表す表現について理解する。	本文の内容を元に英語の大切さを理解させる。	英語がどうしてグローバル化してきたのかその歴史等を理解する。	定期考査 DRILL

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 2 Washoku Our Traditional Food (18 時間)	和食の魅力を海外に発信する。 助 動 詞 (can/may/must)	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペア・ワークで互いに協力しながら音読を続ける。	各表現ごとの内容に対して、キーワードをワークシートにメモし、それを参考にしてペアで伝え合う。	ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	授業での取り組み
		「外国語表現の能力」			
		音読を通じて、イントネーションシャドーイングをトレーニングする。	ペアで音読する。	お互いが協力し合っ て音読をしている か。	英作文 プレゼンテーション
		「外国語理解の能力」			
		食に関する英語について理解する。	リスニングを通して、本文の内容を理解する。	リスニング用のワークシートを使用する。	筆記テスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		食に関する英語について理解する。	リスニングを通して、本文の内容を理解する。	リスニング用のワークシートを使用する。	定期考査 DRILL
Lesson 3 What Should I Do? (18 時間)	悩みを聞き、アドバイスを考える。 進行形 (be 動詞＋動詞の～ing 形)	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図る	Warm-Up Listening と して、スクリプトの音声を聞き、その内容を理解する。	スクリプトの音声を とおして、その内容を理解しようとしている。	授業での取り組み
		「外国語表現の能力」			
		英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝える。	Ryota の悩みの内容について理解できる。	本文中の代名詞が指す内容や注意すべき意味について理解できる。	プレゼンテーション ペアワーク
		「外国語理解の能力」			
		英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解する。	章末問題を用いて、本文の要点を確認する。	本文の内容を理解している。	筆記テスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		英語やその運用についての知識を身につけているとともに、言語の背景にある文化などを理解する。	現在進行形の基本的な用法を理解する。	現在進行形の基本的な用法を理解し、英語で話すことができる。	定期考査 DRILL

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 4 My School, Your School (18 時間)	海外の学校 と日本の学 校との違い を理 解 す る。 文法事項 不定詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図る	ワークシートを利用して、海外と日本の学校の違いを説明する。	スクリプトの音声をととして、その内容を理解しようとしている。	授業での取り組み
		「外国語表現の能力」			
		ペアで協力して、音読を続ける。	発話練習を通して、その内容を理解する。	ペアで協力して、音読を続ける。	プレゼンテーション ペアワーク
		「外国語理解の能力」			
		英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解する。	章末問題を用いて、本文の要点を確認する。	本文の内容を理解している。	筆記テスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		英語やその運用についての知識を身につけているとともに、言語の背景にある文化などを理解する。	動名詞・不定詞の意味と用法理解する。	動名詞・不定詞の意味と用法理解し、英語で話すことができる。	定期考査 DRILL
Lesson 5 Peace, the Polar Bear (18 時間)	ピースは日本 で始めて人工 保育に成功し た白熊です。 親代わりとし てどんな苦労 をして育てた のでしょ う か。 文法事項 動名詞につい て	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		聞き取れない箇所や道の語句があっても、推測するなどして聞き続ける。	セクションごとに、本文の音声聞き、ピースの飼育についてのポイントをワークシートにメモする。	知らない語句があっても、推測するなどして聞き続けている。	授業での取り組み
		「外国語表現の能力」			
		英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝える。	ワークシートを利用してピースの飼育やその説明を理解のうえ、音読をペアで行う。	本文の内容を理解している。	プレゼンテーション ペアワーク
		「外国語理解の能力」			
		ピースについて英語で簡単な質問に答える。	セクションごとにその内容に関する質問をワークシートに用意し、ペアで答える。	ペアで真剣に取り組んでいるか。	筆記テスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		人工保育の問題点や人工保育にいたる理由について理解する。	本文の内容を聞き取るときに必要な事項をワークシートにメモを取って理解する。	動名詞を用いた文を理解し、英語で話すことができる。	定期考査 DRILL